

i1 Pro 2 から i1 Pro 3 へ

進化したポイントのクイックガイド

i1 Pro 3



i1 Pro 2



照明

フルスペクトル LED 光源

より高い信頼性、長寿命ランプ、
長期間にわたる安定した測定精度



タングステン光源

現行モデルと比較した
信頼性の問題、ランプの短寿命



MO、M1、M2 測定

シングルパス

M1、M2 のスキャン時間を 50% 短縮、
より高い精度を実現

デュアルパス

現行モデルと比較し、スキャン時間と精度の問題



パッチサイズ

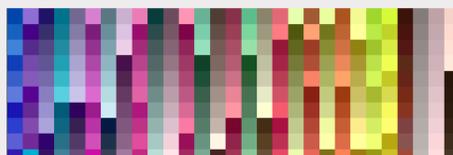
小型

1 ページあたりのパッチ数が増えることで、
印刷とスキャンのページ数を削減



大型

スキャンの時間がかかる



ディスプレイのキャリブレーション

高輝度

最大 5,000 ニットの超高輝度ディスプレイに対応



標準輝度

低解像度ディスプレイを測定



ユーザー中心設計

人間工学に基づいたデザイン

測定精度を向上させるため、デバイスの清掃を改善

使い勝手の悪さ

光学部のホコリや汚れを除去しにくい

